

日本認知症ケア学会誌に認知症ケアメソッド®「あなたと生きる世界をつくることば」の 開発についての論文が掲載されました

株式会社ベネッセスタイルケアの社内シンクタンクであるベネッセ シニア・介護研究所の主任研究員 福田亮子を筆頭著者とした論文「認知症ケアメソッド®『あなたと生きる世界をつくることば』の開発」が、日本認知症ケア学会誌第 21 巻第 4 号に掲載されました。

認知症の方の増加に伴い、お一人おひとりに合わせた認知症ケアの必要性がますます高まっています。介護職であっても認知症ケアに困難を感じることはありますが、研修の機会の確保は必ずしも容易ではないのが現状です。そこで日常の認知症ケアの実践の中でスキルアップを促進できるよう、当社の運営する有料老人ホームのご入居者様の「その方らしさ」に寄りそえた好事例を集め、パターン・ランゲージの手法で分析して見出された「コツ」を言語化し、認知症ケアメソッド®「あなたと生きる世界をつくることば」を開発しました。このメソッドにより、職員の「その方らしさに寄りそう」具体的な行動を誘発し、ご入居者様のどのような行動や状態を生み出せるかを追体験できるようになっています。

本論文は、認知症ケアメソッド®の開発と内容、活用方法について概説したものです。当社ホームページにて公開している認知症ケアメソッド®も併せてご参照ください。 (<https://www.benesse-style-care.co.jp/method03/>)



本内容に関するお問い合わせ
ベネッセ シニア・介護研究所 福田
03-6836-1075